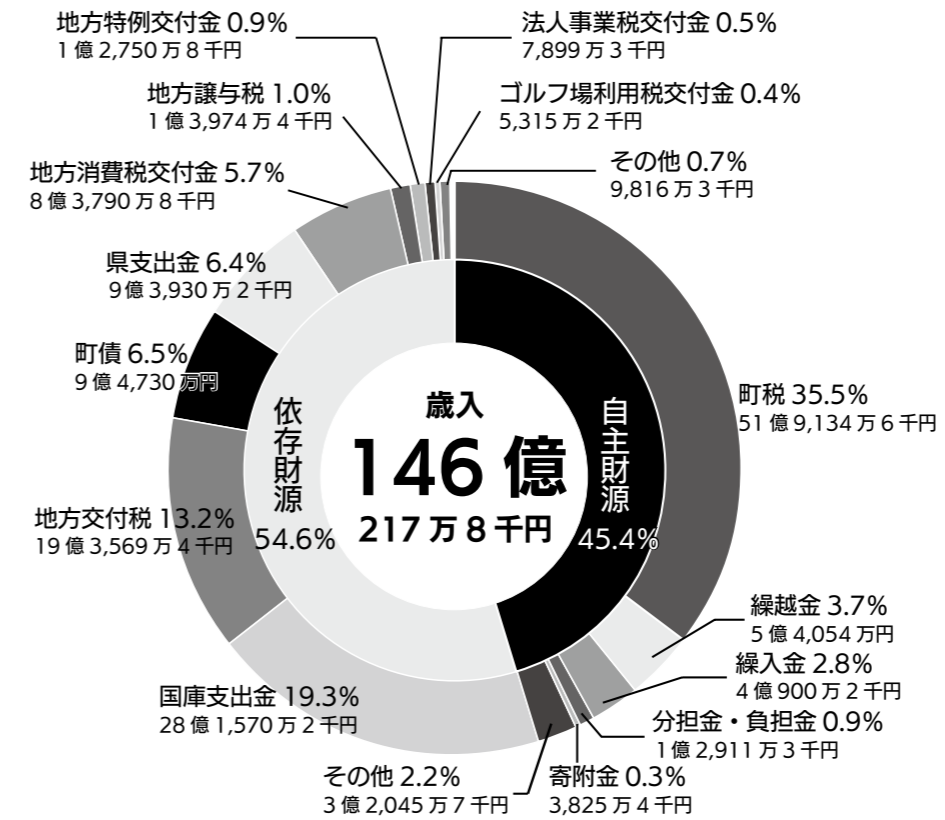


# 決算報告

令和3年度の一般会計と各特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業、上水道事業、簡易水道など）の決算が議会9月定例会で承認されました。皆さんに納めていただいた税金、国や県から交付される補助金などがいくら入り、どのように使われたのかをお知らせします。

問合せ先／企画財政課（979-8101）

## 一般会計の歳入



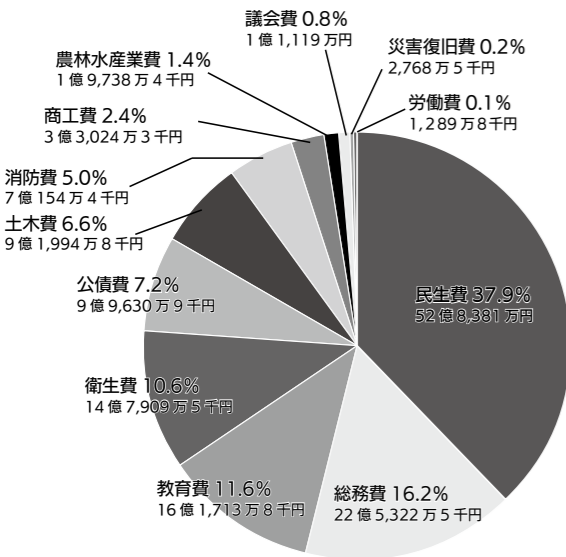
### 一般会計

#### 歳入

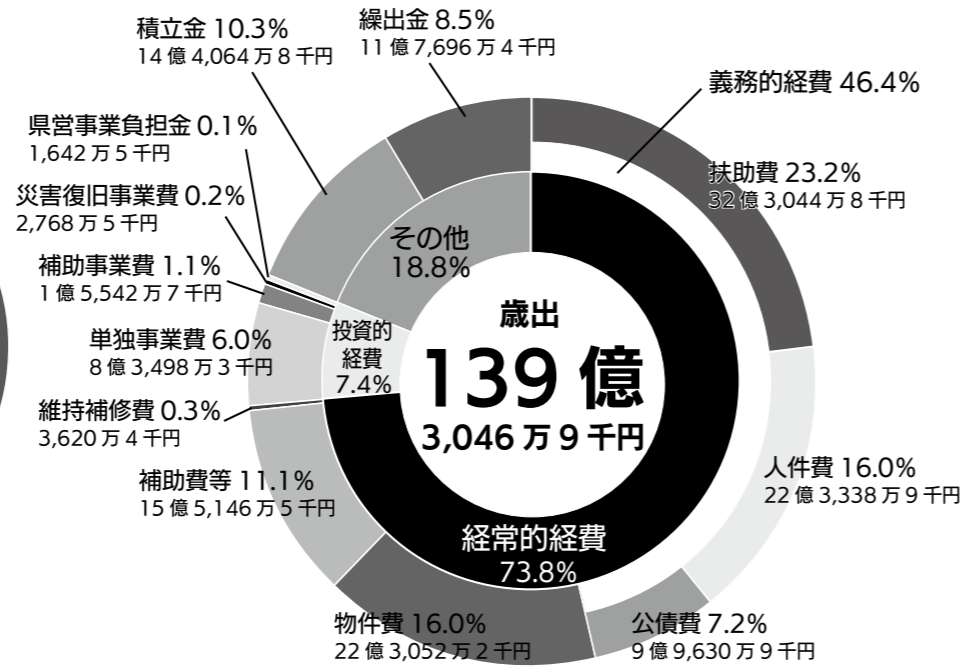
町税歳入が1.0%減  
皆さんから納めていただいた町税が51億9134万6千円で、前年度に対して1.0%の減、歳入全体の35.5%を占めています。国からの負担金や補助金である国庫支出金は、令和2年度に実施した特別定額給付金給付事務事業費の皆減などにより、28億1570万2千円で、前年度に対して51.0%の減、歳入全体の19.3%を占めています。また、町税や使用料など町が収入するお金（自主財源）は歳入全体の45.4%で、地方交付税や国・県からの補助金、町債などにより収入するお金（依存財源）は、歳入全体の54.6%を占めています。

## 一般会計の歳出

### <目的別経費の内訳>



### <性質別経費の内訳>



#### 歳出

#### トップは民生費

目的別の区分で、歳出全体に占める比率のもっとも大きいのが民生費の52億8381万円で、全体の37.9%を占めています。これは、心身障害者、高齢者、児童福祉に係る費用で、医療費の助成や各種福祉サービスの提供、保育園の運営などに要した費用です。次に大きいのが総務費で、22億5322万5千円で、全体の16.2%を占め、職員の給与や選挙事務などに要した費用です。続いて大きいのが教育費で、16億1713万8千円で、全体の11.6%を占め、幼稚園、小・中学校の維持管理や文化センター、かなみ知恵の和館、かなみ仏の里美術館などの社会教育施設の維持管理などに要した費用です。また、性質的な区分として、子育て、生活扶助、高齢者などに対するサービスの充実により、扶助費が依然として高い割合を占めています。

1人あたり：374,646円

|               |                  |                |                |                |                 |
|---------------|------------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| 災害復旧費<br>745円 | 農林水産業費<br>5,308円 | 消防費<br>18,867円 | 公債費<br>26,795円 | 教育費<br>43,491円 | 民生費<br>142,103円 |
| 労働費<br>347円   | 議会費<br>2,990円    | 商工費<br>8,882円  | 土木費<br>24,741円 | 衛生費<br>39,779円 | 総務費<br>60,598円  |

令和4年3月31日現在の人口37,183人で換算

1人あたり：139,616円

|                 |                 |                  |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 軽自動車税<br>3,261円 | 町たばこ税<br>7,112円 | 固定資産税<br>61,800円 |
| 入湯税<br>104円     | 都市計画税<br>5,748円 | 町民税<br>61,591円   |

令和4年3月31日現在の人口37,183人で換算

町民の皆さんが1年間に負担した税金に換算すると…

町民の皆さんに1年間で使用したお金の換算すると…